

SUSCLEAN CARTRIDGE

サスクリーン カートリッジ

ステンレス金網を使用したオールステンレスろ過フィルターです。

特徴

●優れた耐圧性

フィルターメディアは、三層構造で耐圧性に優れ、高粘度の液体のろ過にも最適です。

●耐熱性・耐薬品性(耐食性)・耐久性に優れている。

使用温度が-190℃から+400℃で、かつアルカリ及び酸に対応できますので、蒸気・極低温ガス・溶剤・薬品・食品・飲料などに最適なカートリッジです。

●洗浄して再使用できる。

目詰まりしたら洗浄して反復使用できますので非常に経済的です。

●低圧力損失・大流量タイプです。

ろ材にはステンレススチール金網を用いてろ過面積が大きいので、1本当たりの流量を格段と大きくとることが出来ます。従って、高粘度液用例には、カートリッジ本数が少なくて済みます。

●互換性のある共通サイズです。

外径φ60~φ70で長さ250mm・500mm・750mmの一般品と互換性があり、ろ過装置のグレードアップをはかれます。

仕様

●材質：ろ材 SUS316 プレート SCS14 その他 SUS316

●ろ材精度：2μ~238μ

●ろ過面積：(m²)

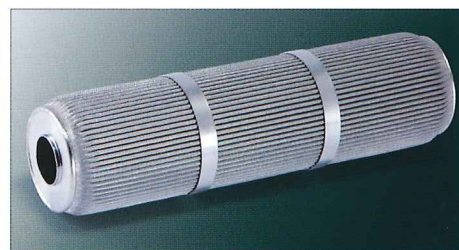
| ろ材形状 | サイズ | 01型 | 02型 | 03型 |
|-------|-----|------|------|------|
| プリーツ型 | | 0.15 | 0.30 | 0.45 |
| 円筒型 | | 0.04 | 0.09 | 0.13 |

●耐圧性：加圧方向 (カートリッジ外→内) 0.86MPa
(カートリッジ内→外) 0.07MPa



MOSSFiL™

カートリッジ構造



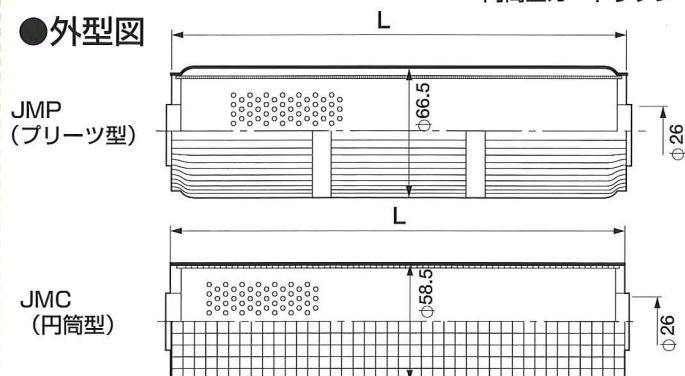
●ろ材形状

プリーツ型カートリッジ



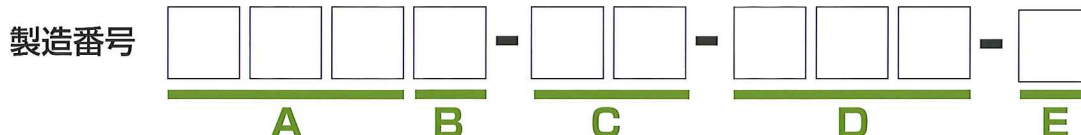
円筒型カートリッジ

●外型図



(注) H型・W型・F型もL寸法は同寸法です。
なお、W型およびF型の取付け関係寸法は別途に資料があります。

型式選定

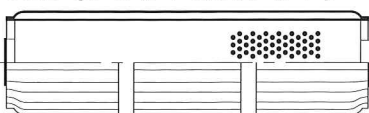


●A, B, C, D, Eの枠内に下記の形式をお選びいただきご記入ください。

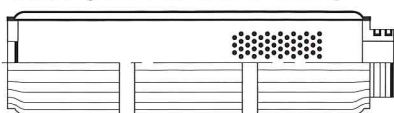
| A | B | C | D | E |
|--------------------------------|--|---|---|-------------------------------------|
| ろ材形状 | 取付け構造 | カートリッジ高さ (Lmm) | ろ過精度 (公称ろ過精度μm) | ガスケット種類 (材質) |
| JMP : プリーツ型 JMC : 円筒型 | 無印:フラットガスケット型 W:O-リング型 222 O-リングSOE F:フィン型 226 O-リングSOE フィン付 | 01:241.5 02:489 03:733 <small>(L寸法はパッキンを含みません)</small> | 002:2 040:40 005:5 044:44 007:7 074:74 010:10 105:105 015:15 149:149 020:20 177:177 025:25 238:238 037:37 | N:NBR T:テフロン D:シリコン V:バイトン |

取付け構造

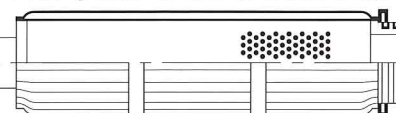
H型 (フラットガスケット)



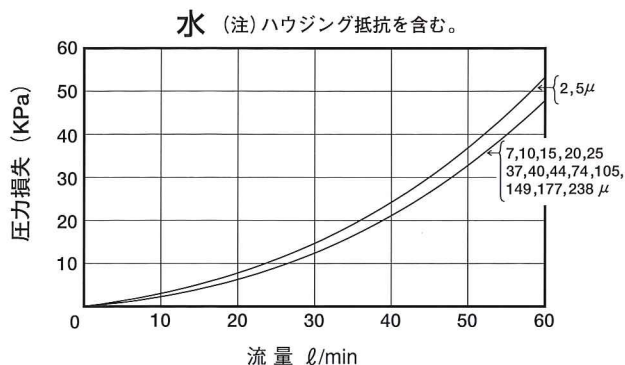
W型 (222 O-リングSOE)



F型 (226 O-リングSOE フィン付)



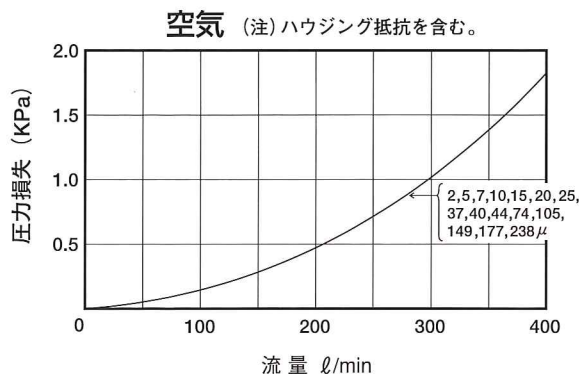
流量 - 圧力損失特性



圧力損失 (KPa)

流量 l/min

〈条件〉 (1) 241.5mmカートリッジ使用
(2) 配管:1インチハウジング使用
(3) 水温:20℃



圧力損失 (KPa)

流量 l/min

〈条件〉 (1) 241.5mmカートリッジ使用
(2) 配管:1インチハウジング使用

サスクリン カートリッジの洗浄再生方法

目詰りしてカートリッジの圧力損失が増加した場合、次の方法で洗浄・再生してください。

●逆洗法

- 先ず脱脂を行います。
(トリクレン・ナブサ・ガソリンなどの溶剤脱脂、アルカリ脱脂、界面活性脱脂などの方法があります。)
- 柔らかいブラシで、丁寧に表面をブラッシングして汚れをおとします。
- カートリッジの内側から圧縮エアーを吹きつけます。(以上を数回くり返す。)
- きれいな脱脂剤で、脱脂します。
- 圧縮エアーを利用して水を吹きつけて水洗いを充分に行い、乾燥させて仕上げます。

●薬品洗浄法

- 逆洗では洗浄しきれない場合、混酸で洗浄し硝酸処理します。
- 充分に水洗し、圧縮エアーを吹きつけて水分を除去し、乾燥させます。

●超音波洗浄法

- 洗浄液中で、超音波洗浄を行います。
- 水洗を充分に行います。 ●水分を除去して乾燥させます。

汚れの種類によって、上記各洗浄方法を組み合わせて行えば、さらに効果的な洗浄を期待できます。